

オプションリスト HD6432238B(W), HD6432236B(W), HD6432238R(W), HD6432236R(W)

選択する仕様に対し 内にチェック(、×、V)を付けて下さい。

(1) ROMサイズ

<input type="checkbox"/> HD6432238B(W), HD6432238R(W)	256K バイト
<input type="checkbox"/> HD6432236B(W), HD6432236R(W)	128K バイト

発注年月日	年 月 日
貴社名	
所属	
御芳名	
ROMコード名	
LSI型名(ルネサス記入)	

(2) システム発振器

<input type="checkbox"/> 水晶発振子	f =	M H z
<input type="checkbox"/> 外部クロック	f =	M H z

(3) 電源電圧 / 最大動作周波数

<input type="checkbox"/> Vcc = 2.7V ~ 5.5V (13.5MHz max, AVcc=3.6~5.5V, 降圧回路使用)	HD6432238B(W) / HD6432236B(W)
<input type="checkbox"/> Vcc = 2.7V ~ 3.6V (13.5MHz max, AVcc=2.7~3.6V, 降圧回路未使用)	HD6432238R(W) / HD6432236R(W)
<input type="checkbox"/> Vcc = 2.2V ~ 3.6V (6.25MHz max, AVcc=2.2~3.6V, 降圧回路未使用)	HD6432238R / HD6432236R

[注] 1. 電源電圧 / 動作周波数のバージョンはご使用になる電源電圧でお選び下さい。

例) Vcc = 2.7V ~ 3.6V / f = 6MHz でご使用になる場合
Vcc = 2.7V ~ 3.6V (13.5MHz max) をお選び下さい。

2. 選択したバージョンの電源電圧、最大動作周波数は「シングルチップマイコン注文仕様書」にもあわせてご記入願います。

(4) I²Cバス オプション

<input type="checkbox"/> I ² Cバスを使用する
<input type="checkbox"/> I ² Cバスを使用しない

[注] 1. 「I²Cバスを使用する」は内蔵の I²Cバスインタフェース機能(ハードウェアモジュール)を用いてSCL, SDA端子によるデータ転送を行う場合をすべて含みます。I²Cバスインタフェース機能(ハードウェアモジュール)を利用する限り、バス仕様・名称が異なる各種バスインタフェースも「I²Cバスを使用する」に含まれます。

2. 「I²Cバスを使用しない」を選択した場合は I²Cバスインタフェース関連レジスタ(ICCR, ICSR, ICDR, ICMR)に値を設定することはできません。リードすると不定値が読み出されます。

エミュレータおよびF-ZTAT版では、「I²Cバスを使用する」オプションが選択された状態になっています。

「I²Cバスを使用しない」オプション選択時には、I²Cバスインタフェース関連レジスタをアクセスしていないことを十分ご確認願います。

「シングルチップマイコン注文仕様書」の(1)基本項目、マイクロコンピュータファミリの項は、上記(1)、(4)の組み合わせに従い、下表から選んでご記入して下さい。また、「I²Cバスを使用する」オプション選択時には、(1)基本項目、特別仕様(製品仕様、マーク仕様)に重ねて明記をお願いします。

ROMサイズ \ I ² C	I ² Cバスを使用する	I ² Cバスを使用しない
256Kバイト	HD 6 4 3 2 2 3 8 BW	HD 6 4 3 2 2 3 8 B
	HD 6 4 3 2 2 3 8 RW	HD 6 4 3 2 2 3 8 R
128Kバイト	HD 6 4 3 2 2 3 6 BW	HD 6 4 3 2 2 3 6 B
	HD 6 4 3 2 2 3 6 RW	HD 6 4 3 2 2 3 6 R